

GPS警告の種類

速度取締機(LHシステム・ループコイル・Hシステム・レーダー式オービス)の警告の仕方

4段階警告

高速道路の場合、速度取締機などの2km手前から、最大4回警告します。



<Hシステムの例>

2km手前		画面は赤色で警告します。 「♪♪2km先 高速道路 Hシステムがあります 注意してください。」
1km手前		画面は赤色で警告します。 「♪♪1km先 高速道路 Hシステムがあります 注意してください。」
500m手前		画面は赤色で警告します。 「♪♪500m先 高速道路 Hシステムがあります 注意してください。」
200m手前		画面は赤色で警告します。 「♪♪カメラは右側(正面または左)です。通過速度は100km/h以下です。」

LHシステム(速度取締機)

赤色警告



複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。

カメラ位置警告あり

ループコイル(速度取締機)

赤色警告



複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。

カメラ位置警告あり

Hシステム(速度取締機)

赤色警告



違反車両をデジタルカメラで撮影します。

カメラ位置警告あり

レーダー式オービス(速度取締機)

赤色警告



レーダー波を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。

カメラ位置警告あり



- ・警告は直線の場合、最大4回警告します。直線ではない場合や一般道路の警告は3段階・2段階・1段階になる場合があります。
- ・警告は2km/1km/500m/200m手前でアナウンスしますが、GPSポイントを認識した地点によっては、警告対象までの距離が実際と異なる場合がありますのでご注意ください。(GPSポイントを受信した地点が警告対象の800m手前であった場合でも「1km先」というアナウンスが出る場合があります。)
- ・通過速度履歴の速度表示は、各取締機設置位置の約200m手前での速度であり、取締機通過時の速度ではありません。また、GPS測位から算出され表示されるため、実際の数値と異なる場合があります。
- ・本製品はトンネル内のオービスには対応していません。
- ・画面デザインは実際のものとは異なる場合があります。

GPS警告の種類(つづき)

Nシステム・取締ポイント・地点登録ポイントの警告の仕方

2段階警告

警告対象の1km手前・500m手前で警告します。

<取締ポイントの例>

1km手前



画面は赤色で警告します。

「」1km先 高速道路(または一般道路) 取締ポイントがあります
注意してください。」

500m手前



画面は赤色で警告します。

「」500m先 高速道路(または一般道路) 取締ポイントがあります
注意してください。」

Nシステム

紫色警告

取締ポイント

赤色警告



盗難車両の発見や重大事件検挙のため、自動でナンバーを読み取ります。Nシステムは紫色警告です。



・本製品のNシステムの警告はあらかじめ登録されたデータに基づいてのもので、赤外線キャッチし、警告するものではありません。あらかじめご了承ください。



速度取締が行なわれている可能性が高いポイントです。



・取締ポイントの警告は、取締りの目撃情報に基づいて本製品に登録されたエリアに対しての警告であって、実際に取締りが行なわれていることに対しての警告ではありません。また、警告の前後で取締りを行なっている場合もあります。

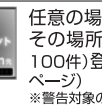
地点登録ポイント(任意ポイント)

赤色警告

紫色警告

黄色警告

緑色警告



任意の場所で待受画面にある「地点登録ボタン」を押すとその場所の緯度・経度・進行方向情報を記録します。(最大100件)登録した地点で警告が出せるようになります。(37ページ)

※警告対象の1km手前・500m手前で警告します。

※登録した地点ごとに、出したい警告色を編集できます。(39ページ)



・ポイントが複数隣接している場合は、アナウンスと実際の距離表示が異なる場合があります。

注意

サービスエリア・パーキングエリアの警告の仕方

2段階警告

警告対象の2km手前・1km手前で警告します。

<サービスエリアの例>

2km手前



画面は緑色で警告します。

「」2km先 高速道路 サービスエリアがあります。」

1km手前



画面は緑色で警告します。

「」1km先 高速道路 サービスエリアがあります。」

サービスエリア・パーキングエリア

緑色警告



サービスエリア・パーキングエリアの手前でお知らせします。



・距離表示はエリア入り口までの距離ではなく、エリア中心部までのものです。

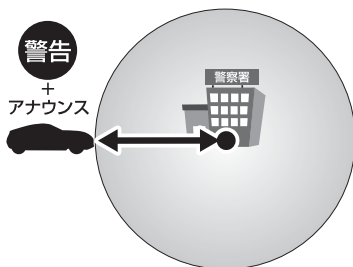
注意

GPS警告の種類(つづき)

警察署・駐車違反取締区域・スクールゾーン・道の駅の警告の仕方

範囲警告

警告対象圏内に入ると警告します。



警察署

紫色警告



警察署の500m手前で警告します。

「」500m先 一般道路
警察署が あります
注意してください。」



移動・新設等があった場合、本製品での
お知らせと実際の状況が異なります。

注意

駐車違反取締区域

紫色警告



駐車違反取締区域に入ると警告します。

「」駐車違反取締区域に入りました
注意してください。」



駐車違反取締区域内では、待受画面に駐車違反
取締区域表示が点灯します。駐車違反禁止区域か
ら出ると消灯します。



本製品に登録されている駐車違反取締区域は、各警察署から
公表されている「駐車監視員活動ガイドラインマップ」より作
成されています。したがって駐車禁止の標識やその他標識の設
置場所・駐車禁止の指定場所であっても、全ての駐車違反取締
区域が警告されるわけではありませんので、必ず指定の標
識等に従ってください。

注意

スクールゾーン

緑色警告



スクールゾーンの200m手前で警
告します。

「」スクールゾーンに入りました
注意してください。」



スクールゾーン内では、待受画面にスクール
ゾーン表示が点灯します。スクールゾーンから
出ると消灯します。

道の駅

緑色警告



道の駅の500m手前で警告します。

「」500m先 一般道路
道の駅があります。」